

(様式6-3)

研修等 報告書

令和元年 8 月 9 日

三田市議会議長 厚地 弘行 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	公明党	代表者	松岡信雄
		議員名	大西雅子
参加者氏名	大西 雅子		
講演会等研修名	地方議会議員セミナー 議会広報紙クリニック in 京都		
研修事項	1. 広報紙づくりの基礎知識 2. 広報紙クリニック / 評価ポイント 3. 広報紙クリニック / 改善点の提案		
日 時	令和元年 8 月 8 日 (木曜日) ~ 令和元年 8 月 8 日 (木曜日)		
場 所	京都テルサ東館 2 階「視聴覚研修室」		
所 見 (別紙でも可)	別紙記載		
添付資料	・ 議会広報クリニック ・ ・		

添付書類 (講演会内容のパンフレット等)

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名 (無会派は記入不要)、議員名を記入の上、押印してください。

■ 所見

前は、希望者のみの参加であったが、今回は広報委員、全員で「議会広報クリニック」の研修会に参加をした。

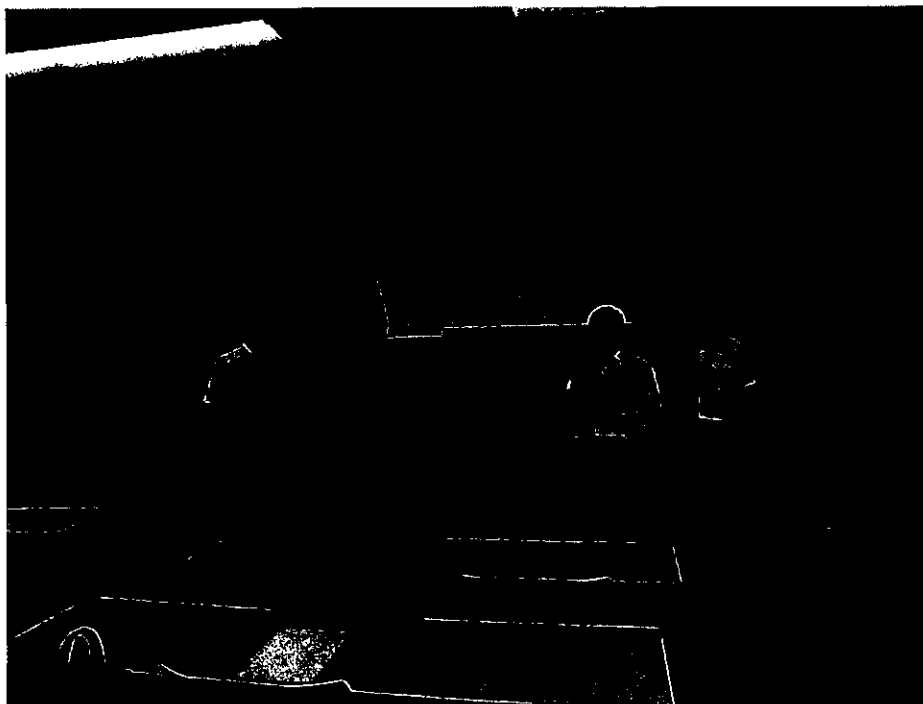
三田市の広報紙に関しては、前回改善点を指摘された表紙（表紙は紙面の顔であるところから、毎回違ったタッチの絵を掲載するのではなく、何か一貫性のある表紙にした方が良い。）は、1年間通し、一人のイラストレーターが決められたテーマをもとに表紙となる絵を作成していること。またココアルを設けていること。他の紙面構成においても高評価を頂いた。

ただ政務活動費の記事の掲載に関しては、個々の収支報告がより分かり易くするために QR コードを設けた方が良いこと。また視察先の報告記事の文章が長い。もう少し文章は短く。との指摘を受けた。

前回よりも高評価であったことは嬉しいことであったが、他の議会の評価の中で、色で情報を分けること。（色を揃えることで、情報の共有化を図ること。色から感じるイメージ等）

またタイトル名は、議会が主になるようにすること。例えば、「過去2番目の大型予算」は行政側の言葉である。議会から発する言葉にする場合は「期待する、今年度の大型予算」という言葉にすると良い。

その他にも市民参加の紙面は、市民の広報紙への関心度を高めることなどは、本市においても大変参考になった。現在、固定化してきている紙面構成において、今回の研修会での内容を活かし、より一層、議会情報が市民に分かり易く伝えられる広報紙づくりに努めていく。



議員・職員のための

議会のシティズンシップ教育と広報

～対話・参加・協働の人づくりまちづくり～

in 東京・京都



講師 吉村 潔

【エディター・広報アナリスト】

上場企業の広報を中心に大学広報、会誌などの制作に長年携わる。日本広報協会・広報アドバイザー、全国広報コンクール審査委員（広報紙部門・写真部門）、町村議会広報表彰審査委員、市町村アカデミー（行政広報・議会広報）講師。著書に「実践 広報紙づくり」「広報ハンドブック～メディアづくりのノウハウ～」等がある。「月刊広報」（日本広報協会）に「議会広報の改革はどこまで進んできたか」（2014年）、「動く議会 変わる広報」（2018年）を連載。「地方議会人」（中央文化社）で「市町村議会広報クリニック」を隔月担当。

7/18(木) 10:00~13:00 東京

8/8(木) 10:00~13:00 京都

議会のシティズンシップ教育と広報

1. 18歳選挙権と議会
2. シティズンシップ教育の多様な形
3. 学び・対話から参加・協働へ
4. 事例／児童と議会・親子議会
5. 事例／中学生と議会
6. 事例／高校生と議会
7. 事例／大学生と議会
8. インターンシップ、キャリア支援
9. 広報に若い世代の声を活かす
10. 若年世代とのコラボレーション
11. 若い世代の意見と政策形成
12. 新たな切り口を求めて

7/18(木) 14:00~17:00 東京

8/8(木) 14:00~17:00 京都

議会広報紙クリニック

1. 広報紙づくりの基礎知識
2. 広報紙クリニック／評価ポイント
3. 広報紙クリニック／改善点の提案

*クリニックを希望される場合は、「地方議会総合研究所」宛、早めに広報紙（2部）をご送付ください。